## 機能強化計画の進捗状況

当行では、15年3月に金融庁より発表された「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」に基づき、同年8月に「機能強化計画」を策定し、17年3月までに以下のような取組みを行いました。概ね計画どおりに実行できたと評価していますが、定量的な成果はまだ不十分であり、特に事業再生については、今後の取組み強化が必要です。

17年3月には、「地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム」が発表されました。これに基づき、8月までに「推進計画」を策定し、今後も引き続き「事業再生・中小企業金融の円滑化」「経営力の強化」「地域の利用者の利便性向上」に向けた取組みを実施していく予定です。

### 1. 創業・新事業支援機能の強化

①業界団体主催の「目利き研修会」に参加し、企業の将来性や技術力を評価できる人材の育成に努めています。
②政府系4金融機関と業務協力協定を締結したほか、「さがベンチャー育成ファンド」に25百万円出資し参画するなど、ベンチャー企業向け支援機能強化を図っています。
③佐賀県地域産業支援センター活用の融資案件を2年間で34件実行しました。

### 2. 取引先企業に対する経営情報・支援機能の強化

①「佐賀共栄銀行ビジネスクラブ（略称：きょうぎんクラブ）」を創設し、経営情報の提供や経営に関するセミナー・講演会の開催、経営相談、ビジネスマッチングの機会の提供等を行っています。
②M＆A専業の（株）レコフ、（株）日本M＆Aセンター等と提携したほか、九州地区第二地銀8行で広域のビジネスマッチング情報を交換する「九州金融情報ネットワーク（QFネット）」を創設しました。
③業界団体主催の「ランクアップ研修」のほか外部研修にも積極的に参加し、中小企業支援スキルの向上に努めるとともに、企業支援プロジェクトチーム（6名）を設置し、取引先企業を訪問、経営改善支援を実施しました。2年間のランクアップ実績は12先でした。

### 3. 早期事業再生に向けた取組み

①佐賀県中小企業再生支援協議会へ20先の案件を持ち込み、うち1先がランクアップしました。
②業界団体主催の「企業再生支援者養成研修」に参加するなど、企業再生支援に関する人材育成に努めています。

### 4. 新しい中小企業金融への取組みの強化

①第三者保証のあり方を見直し、根保証制度で包括保証は法人保証のみとし、個人保証は期間・極度額を限定しました。
②当行の信用リスクデータベースを整備し、スコアリングモデルを活用したスモール・ビジネスローンや信用保証協会との提携商品など、無担保・第三者保証不要の融資商品を開発・発売しました。

### 5. 顧客への説明態勢の整備、相談・苦情処理機能の強化

「与信取引に関する顧客への説明態勢に係る社内規則」を制定、階層別研修会を3回開催するなど、貸付・保証契約の内容等重要事項に関する債務者への説明態勢の整備を図りました。